

高知県における平成22年7月分の電力需給状況

<需 要>

- ・ 販売電力量計では、4億2千4百万kWh時、対前年比105.5%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1) 需要実績 [百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	150	104.2	572	105.6	762	104.1	3,000	106.5
	電 力	33	98.0	125	99.9	165	97.4	588	100.2
	計	183	103.0	697	104.5	927	102.8	3,588	105.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	127	103.3	406	101.5	666	103.4	2,136	101.4
	産業用電力	114	112.5	416	107.2	926	108.9	3,532	109.0
	(再掲)大口電力	(76)	(119.2)	(282)	(110.5)	(708)	(111.2)	(2,769)	(111.2)
	特定規模計	241	107.4	822	104.3	1,592	106.5	5,668	106.0
販売電力量計		424	105.5	1,519	104.4	2,519	105.1	9,256	105.8

(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳 [百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	34.6	125.9	120.4	104.4
化 学	10.1	124.2	43.8	134.0
紙・パルプ	12.6	118.9	46.8	115.0
鋳 業	3.0	109.7	12.2	124.6
織 維	1.5	101.9	5.3	101.7
鉄 鋼	2.9	115.8	11.1	111.4
そ の 他	11.3	104.2	42.2	102.2
計	76.0	119.2	281.8	110.5

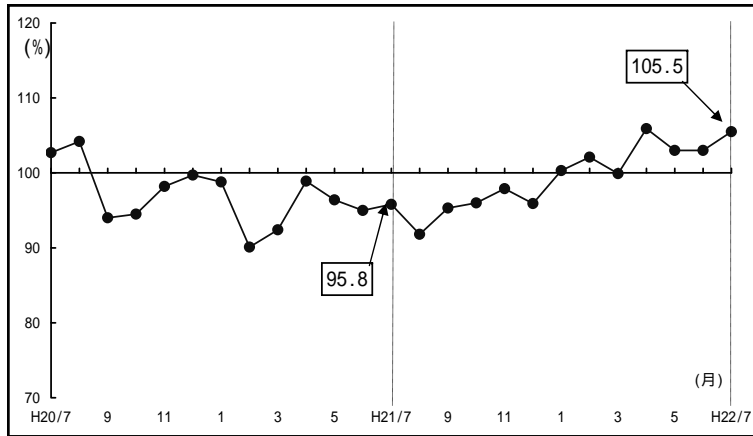
[需要の内訳]

- ・ 家庭用などの「電灯」は、7月の気温が前年に比べ高めに推移し、冷房需要が増加したことなどから、対前年比104.2%となった。
- ・ 事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、電灯と同様の気温要因などから、対前年比103.3%となった。
- ・ 産業用の「大口電力」は、全ての業種で前年を上回ったことから、対前年比119.2%となった。

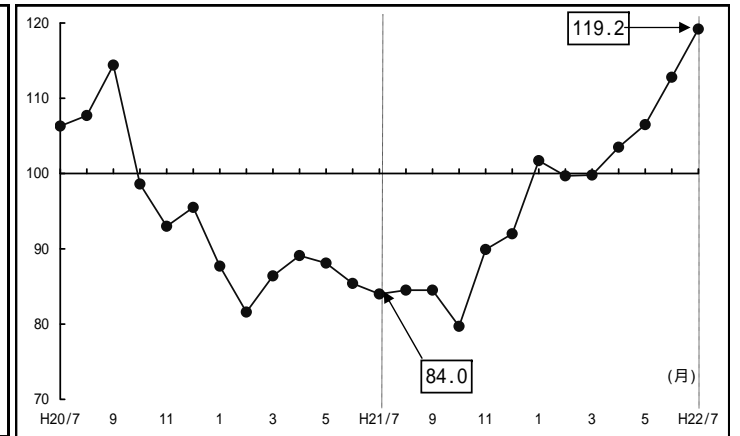
(表-1)

(表-2, 図-2)

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



<供 給>

- ・ 月平均の全社自流式出水率は、119.8%。

- ・ 月末の全社貯水池保有量は、1億8千5百万kWh時で満水比75.5%。

<参考> 高知市内の平均気温 ()

	6 月				7 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	21.0	23.7	25.2	23.3	26.1	26.7	28.2	27.0
平年差	0.7	1.1	1.5	0.6	0.8	0.1	0.9	0.6
前年差	0.4	0.4	0.0	0.0	1.0	1.0	1.4	0.5